区分

基本目標

基本事業

事業期間

事業概要 (事業のあらまし)

計画等での

位置付け

整理番号

事務事業名

期

基 施

画

画体系 本計

平成20年度実績事務事業評価シート

農業経営改善資金融資制度推進事業

✓ 総合計画 前期基本計画主要事業

平成20年度重点事業

自主的財政健全化計画 基本計画・構想・新規事業

(Δ	٠,	 L	•
١.	_	_	17	

担当部課等

担当係

産業建設部

農政係

一次評価者 (課長等名)

年度	実績事務事業	評価シート	(Aシー	· ト)	作成日	: 平成21年	三8月7日	
01-06	50103001-02	事業種別		般		事業態	様	継続	
業経営改善資金融資制度推進事業				コード	一般会計	名	称		
コード	名	称	会計款	6	農林水産業績	費			
4	活力あるふるさとの	キナ ベノ N	項	1	農業費				
4	伯刀のひかるさとの	まりつくり	目	3	農業振興費				
1	地域の特性を活かした農林業の振興		細目	1	農業経営改	善支援事業			
1	地域の付任を行かし	7. 展怀来97派典	細々目	1	農業経営改	善支援事業			
			枝番号						
1	農業担い手の育成・	確保		事業の 去令等	✓ 有 本宮無	市農林業振興	事業補助金等		
	単年度 🗸 単年	度繰返し	期	間限定複	夏数年度	(年度 ~	年度)
認定	経営改善のため機械等を購入する農業者へ、資金の貸付を行い、併せて利子及び信用保証料の補助をする。 認定農業者・新規就農者:貸付限度額 500万円 利子補給 50% 保証料の補助 100% 一般農家 :貸付限度額 300万円 利子補給 なし 保証料の補助 50%								

記入者

農政課

渡辺実津子

山本 政明

1 行動方針 (PIAN)

	1」野DD 並T (PLAN)									
事	対象(誰を、何を)	認定農業者及び一般農業者								
業	意図→目指す成果	農業経営の安定を図る。→ 資金の確保により、農業の振		区分	指標名	単位				
目的	(対象をどのよう な状態にしたいの か)	興が図れる。 また、認定農業者、新規就農者を一般農業者より有利に することで、認定農業者の確保を図る。	Ŷ	成果指標	① 認定農業者	人				
					② 新規認定農業者	人				
	- cn.	市は融資原資を融資機関(JAみちのく安達)に預託する。		区分	指標名	単位				
手段 (事業の具体的な		る。融資機関は、預託額の5倍に相当する金額を限度に融 資を行う。		活動	① 貸付件数	件数				
P	7容、手順等)	要綱に定めた借入金の利子補給、信用保証料の助成を行う。		指標	② 貸付金額	千円				

- 2 実施 (DO)
- ○事業費と財源の推移

年度	平成20年度(決	·算)	平成21年度	(決算)	平成22年度(決算)	
区分	経費	金額	経費	金額	経費	金額
		(千円)		(千円)		(千円
	負担金・補助及び交付金	802				
	貸付金	10,000				
直接事業費						
			\			
	の主业中に	10.000	① 士业 曲 21		○ 大火 中 1	
r fal adda	①事業費計		①事業費計		①事業費計	
人件費	②人数 (年)		②人数 (年)		& 人数 (年)	
	③平均人件費		③平均人件費		③平均人件費	
	4=2×3	1,722	$4 = 2 \times 3$		4=2×3	
総事業費 ①+④		12, 524				
	国庫支出金					
	県支出金					
財源内訳	使用料及び手数料					
只似不 图 计	地方債					
	その他	10,000				
	一般財源	2, 524				

○事務事業の実績

○ 事切事未り天順									
/	指標名 単位		平成20年度 (実績)	平成21年度	平成22年度	平成25年度 (目標年度)			
				(天順)			(日保牛及)		
活動指標	1	貸付件数	件数	34	39	42	45		
	2	貸付金額	千円	32, 607	37, 000	42, 000	50, 000		

本宮市行政評価システム

○事務事業の成果

		指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
4.用化桶	1	認定農業者	人	157	170	178	188
成果指標	2	新規認定農業者	人	4	17	21	31

3 評価 (CHECK)

	【1次評価】									
		項	目	区 分		選択理由の説明	項目評価			
目的妥	1	意図が政策 びついてい	・施策体系と結るか?	 結びつかない 結びついている	-	経営改善等による担い手の育成に結びつく	✓ 適切✓ やや不適切			
女当 性	2	2 市が行うべき (関与すべ き) 事業か?		✓ 行う必要がある☐ 行う必要がない	\Rightarrow	農業者の資金確保による農業経営は欠かせないため 支援すべきである。	□ 不適切			
有効	1	目的を達成 (実施方法)	するための手段 は有効か?	✓ 有効である○ やや有効でない○ 有効でない	\Rightarrow	資金利用者が毎年あり有効である。	✓ 適切			
性	2	成果指標の 況は?	目標値の達成状	✓ 順調である✓ やや順調でない✓ 順調でない	\Diamond	認定農業者になるには条件が必要であるが、この融資制度をPRすることは、新規認定農業者の確保に向け有効である。				
効率	1		業費又は人員に 果は得られてい	✓ 得られている○ やや得られていない○ 得られていない	\Diamond	貸付を受けることにより、農業経営の安定化が図られるため、効果は得られている。	✓ 適切○ やや不適切○ 不適切			
性	2	効率的な方法で実施されているか?		✓ 実施されている✓ やや実施されていない✓ 実施されていない	\Diamond	貸付の総合窓口や補助先が、JAみちのく安達一本であるため、事務的に効率的に実施されている。				
公平性	1		担が適正かつ特 団体に偏ってい	■ 馴染まない✓ 適正である□ やや適正でない■ 適正でない	\Diamond	農業者の事業であるため、適正である。	✓ 適切 □ やや不適切 □ 不適切			
	【2次評価】									
	全体評価									
	適切									

全体評価	意見
適切	
□ やや不適切	
□ 不適切	

4 評価による行動 (ACTION)

4	4 評価による[1]期 (ACI 10N)									
		【1次評価】	【2次評価】							
	今後の方向性	方向性に対する取り組み (課題と解決方法等)	今後の方向性	方向性に対する取り組み (方針の指示)						
2 0 年度	拡大・重点化手段等の見直し√ 現状継続廃止・休止完了・終了	貸付への償還が予定日どおり行われており、貸付も順調に行われているため継続は必要。	拡大・重点化手段等の見直し現状継続廃止・休止完了・終了							
/ 19年度	拡大・重点化手段等の見直し現状継続廃止・休止完了・終了		拡大・重点化 手段等の見直 現状継続 廃止・休止 完了・終了							
18年度	拡大・重点化手段等の見直し現状継続廃止・休止完了・終了		拡大・重点化 手段等の見直し 現状継続 廃止・休止 完了・終了							